接続するには

■テレビチューナーの設置

・ テレビチューナーは、付属のRFコードを使用して直接壁面のアンテナ端子へ接続してください。使われていない壁面のアンテナ端子がない場合には、市販のアンテナ分配器をご使用ください。

・ テレビチューナーを市販のアンテナ分配器に接続する場合には、通電されていない出力端子に接続してください。

・ 映像入力とＳ映像入力を同時に接続した場合は、Ｓ映像入力が優先されます。（外部入力１，外部入力２）

本機でデジタル放送をご覧になるには

市販のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質は高精細にはなりません。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

■壁掛け用スタンドの設置

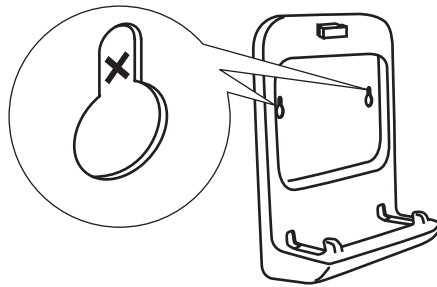
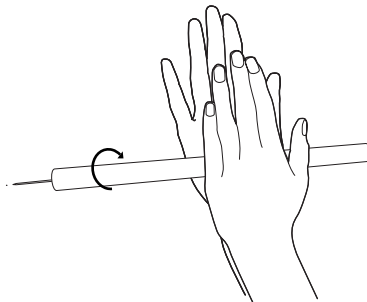
壁掛け用スタンドを設置するには

準備

・取り付ける場所を決めて下さい。タイルなど堅い場所には取り付けることができません。
・取り付ける場所の汚れや油分を清掃し乾燥させてください。
・壁掛け用スタンドを固定する際には、あらかじめ本体の電源を入れて、設置する場所で受信できることを確認の上、取り付けてください。

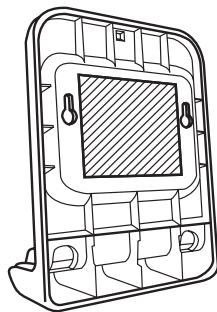
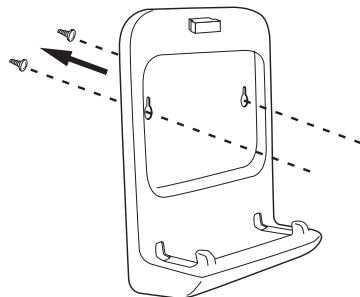
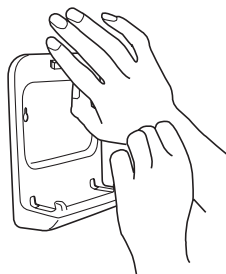
壁掛け用スタンドを設置する際は必ず付属のネジを使用して取り付けてください。（ネジを使用せず両面テープのみで固定されますと防水モニターの重さで両面テープが剥がれ、防水モニターが落下して、けがや故障の原因となります。）
ネジによる壁掛け用スタンドの設置ができない場合は、背の低い安定した台などの上に防水モニターを置いてご使用ください。

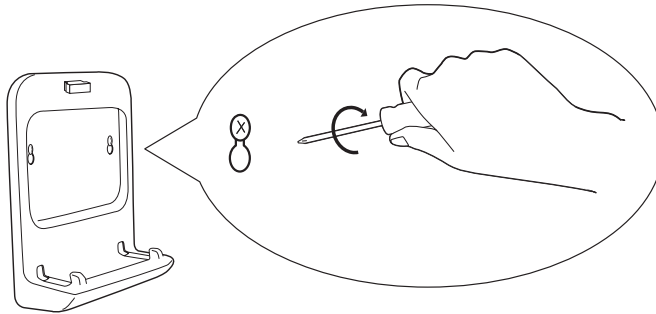
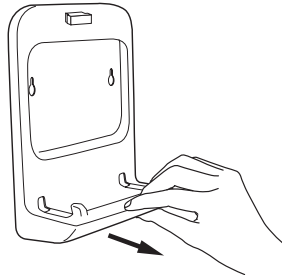
1 スタンドを取り付ける場所に目印を付ける。

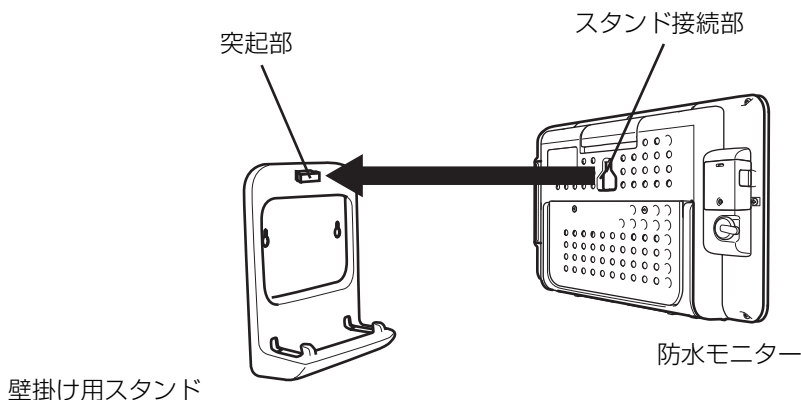
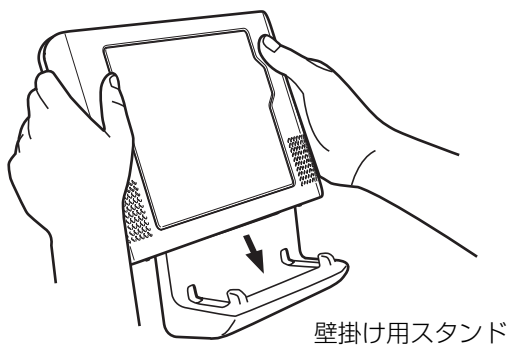
・スタンドを、取り付ける場所にあてがって目印を付けてください。

2 径(φ) 1 mmのキリで下穴を開ける。

3 ネジを下穴に締め込む。

・ネジの頭が、3mmくらい浮くところで止めてください。

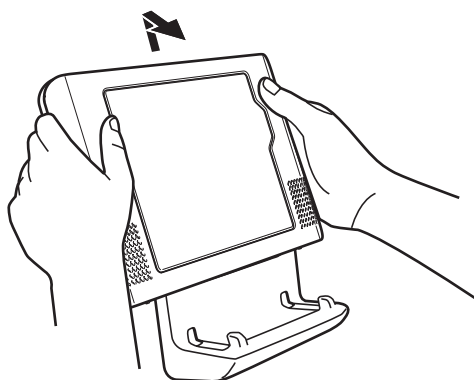
4 両面テープの裏紙をはがし、スタンドに貼り付ける。

・両面テープの裏紙は、片側のみはがしてください。

5 スタンドに貼り付けた両面テープの裏紙をはがし、スタンド本体をネジに引っ掛ける。

6 スタンドを貼り付ける場所に強く押しつける。

● 押しつけた後、強く接着させるために、そのまま一日放置してください。

7 ネジを締め込んでスタンドを固定します。

8 スタンド本体を軽く引っ張り、確実に固定されていることを確認します。定期的に取り付け状態を確認してください。

防水モニターを取り付けるには

1 防水モニター背面のスタンド接続部と、壁掛け用スタンドの突起部を合わせる。

2 防水モニターを静かに載せる。

防水モニターを取りはずすには

1 防水モニターを静かに持ち上げ、手前に寄せてはずす。

■充電スタンドの設置

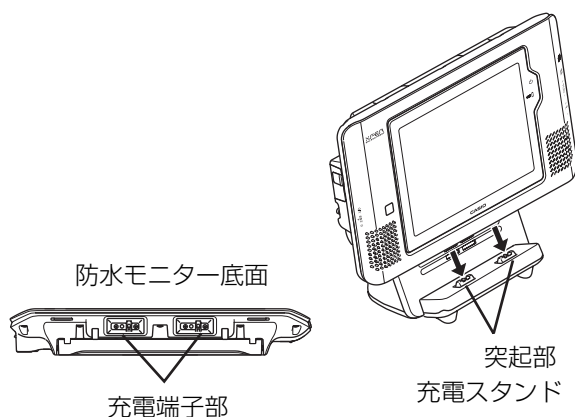
充電スタンドを設置するには

・ACアダプターを接続します。

＊ 詳しくは、「電源の接続について」(59ページ)をご参照ください。電源の接続は、すべてのコードを接続した後で行ってください。

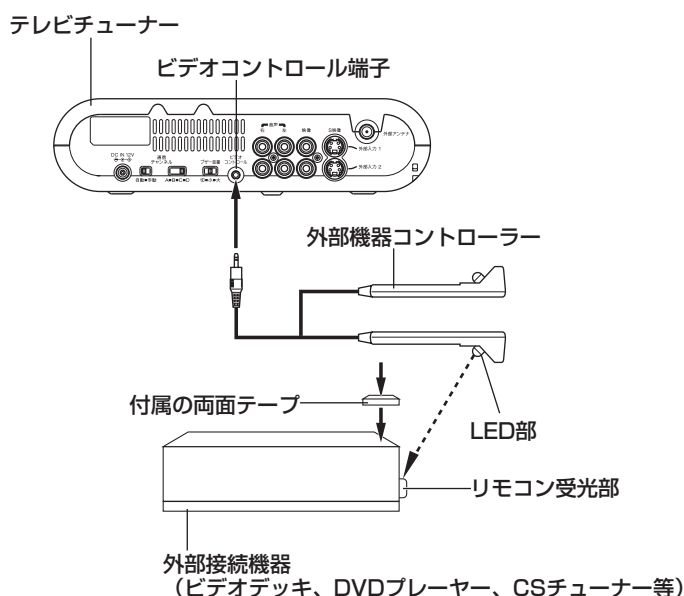
防水モニターを取り付けるには

1 防水モニターを下部の充電端子部と、充電スタンドの突起部を合わせる。

2 防水モニターを静かに載せる。

防水モニターを取りはずすには

1 防水モニターを静かに持ち上げる。

■外部機器コントローラーの設置

外部機器コントローラーを設置すると、本機の防水リモコンを使ってビデオデッキ、DVDプレーヤー、CSチューナー等を操作することができます。

1 外部機器コントローラーの丸いLED部分を、外部接続機器のリモコン受光部に向けて設置する。

＊ LED部分を防水モニターのリモコン受光部に向けないように設置してください。防水モニターと干渉して、動作しなくなる場合があります。

2 外部機器コントローラーの端子を、テレビチューナーのビデオコントロール端子に差し込む。

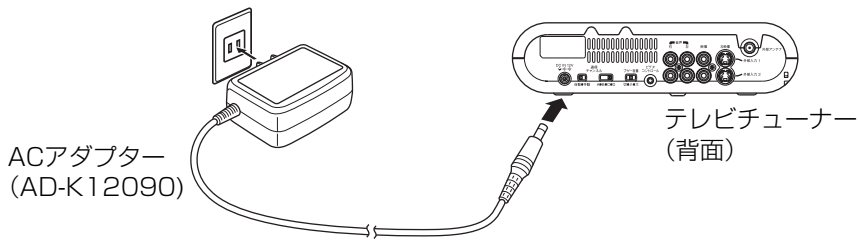
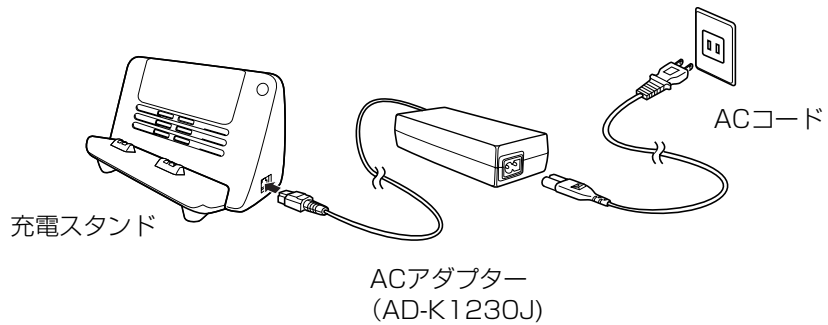
●ご使用になる外部機器によっては、本機の防水リモコンでは操作できない製品や、特定のボタンが使用できない製品があります。このような場合には、ご使用になる外部機器付属のリモコンを使用してください。

●DVD の中には、最初にメニュー画面が出るディスクがあります。このようなディスクをご使用になる場合には、使用する DVD プレーヤーの付属リモコンを使用してください。（DVD プレーヤーの付属リモコンは、防水モニターに向けても操作可能です。）

電源の接続について

● スタンドなどの設置作業や他のコードの接続がすべて終わってから、電源を接続してください。

● AC アダプターは、長時間ご使用になりますと熱を持ちますが、故障ではありません。

テレビチューナー

充電スタンド

充電するには

充電池は出荷時には十分には充電されておりません。初めてご使用になる時には必ず充電してください。
付属の充電スタンドを使用して、防水モニターを充電することができます。

充電時間	約2時間

＊ 防水モニターの電源を切っている場合。（主電源スイッチは入れてください）

● 充電スタンドは防水ではありません。

● 電源LED（赤色）の点滅は、内蔵充電池の故障です。お買上げの販売店、またはカシオテクノ修理相談窓口に修理を依頼してください。

● 内蔵充電池は、充電／放電を約300回繰り返すことができます。（使用状況によって異なります）。内蔵充電池を長持ちさせるため、内蔵充電池は使い切ってから充電してください。

● 下記の場合は、内蔵充電池の寿命です。
・ 電池持続時間が著しく短い。
・ 充電終了後でも電池残量表示が になならない。

内蔵充電池の交換に関しては必ずカシオテクノ修理相談窓口にご相談ください。有償にて内蔵充電池の交換をいたします。内蔵充電池は消耗品ですので保証期間内でも保証対象外となります。

● 充電スタンドの接続端子部および防水モニターの充電端子部を、ときどき乾いた綿棒などで掃除してください。

● 初めて充電するときや長時間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。2～3回充放電を繰り返すことにより通常の状態に戻ります。

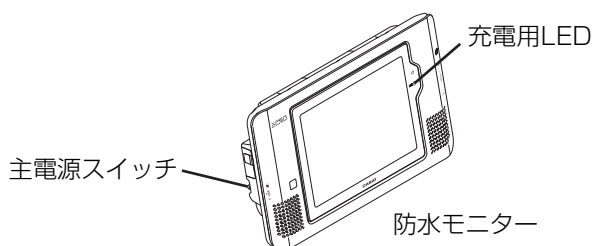
● 充電中もテレビを見ることができます。この場合、充電時間は長くなります。

● 本機を使用することができる温度範囲は0℃～40℃ですが、充電することができる温度範囲は、5℃～35℃です。

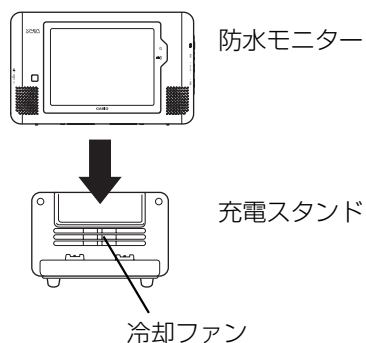
● 充電用LED（緑色）が点滅するのは、内蔵充電池が熱くなっている場合です。内蔵充電池の温度が下がるまで充電を休止します。内蔵充電池の温度が下がると自動的に充電を再開します。休止が長いときは、防水モニターの電源ボタンを押して電源を切って充電スタンドに載せてください。

● 冷却ファン切換を「停止」に設定すると、使用環境によっては内蔵充電池の温度上昇により充電を休止することが多くなり、十分に充電されない場合があります。

■充電スタンドを使用する

1　防水モニターの主電源スイッチを入れる。

2　充電スタンドに載せる。

充電中は、防水モニターの充電用LEDが点灯(緑色)し、充電スタンドの冷却ファンが回ります(冷却ファン自動設定時)。充電が終了しますと充電用LEDが消灯します。

参考

● 冷却ファンが回らない設定にすることができます。

☞「冷却ファン切換」、P50

防水モニターの電池持続時間

輝度切換	
標準	節電
約2時間30分	約3時間

・ 十分に充電した防水モニターを、周囲温度25℃、適切な音量で使用した場合のめやすです。大きめの音量で使用したり、低温下では短くなります。

・ 輝度切換は、リモコンのボタンを使用してください。詳しくは、「便利な機能を使うには（輝度切換）」（21ページ）をご覧ください。

・ 電池持続時間は、内蔵充電池の初期状態での数値です。電池の特性上、充電／放電を繰り返すと電池持続時間は短くなります。

■防水モニターの電池残量表示

・ 電池残量のめやすを表示します。

・ 電池残量が表示されるのは、以下のような場合です。表示時間は約 4 秒間です。

　a． 防水モニター（充電スタンドを使用していないとき）の電源を入れたとき。

　b． 防水モニターの電源が入っている状態で充電スタンドから防水モニターを外したとき

・ 電池残量は「充電必要」になると、常時表示されます。このとき残量表示は赤くなり点滅します。充電スタンドに載せて内蔵充電池を充電してください。

● 充電スタンドは防水ではありません。

内蔵充電池について

内蔵充電池は、充電／放電を約 300 回繰り返すことができます。（使用状況によって異なります）。

下記の場合は、内蔵充電池の寿命です。

- 電池持続時間が著しく短い。
- 充電終了後でも電池残量表示が ▮/// になならない。

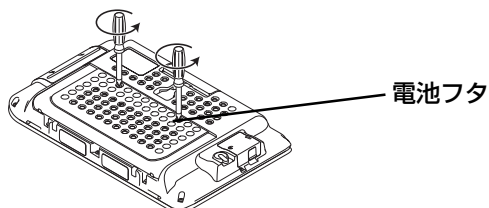
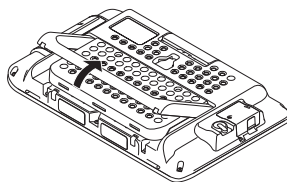
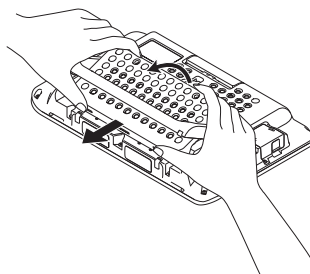
内蔵充電池の交換に関しては必ずカシオテクノ修理相談窓口にご相談ください。有償にて内蔵充電池の交換をいたします。内蔵充電池は消耗品ですので保証期間内でも保証対象外となります。

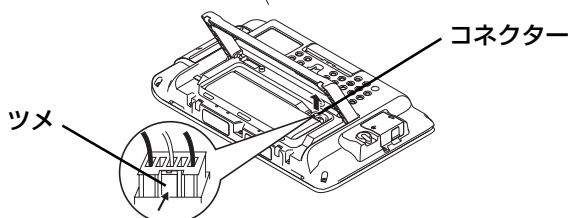
■製品を廃棄される場合

製品を廃棄する際は、内蔵充電池を取り外してリサイクルしてください。

内蔵充電池の取り出し方

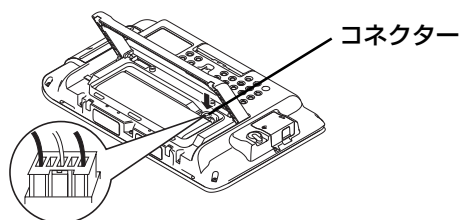
● 本作業を行う場合は必ず防水モニターの主電源スイッチを切ってから作業を行ってください。

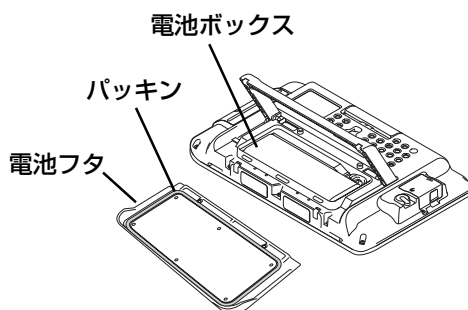
1 電池フタのネジを外します。

2 スタンドを引き上げます。

3 溝に指を引っ掛けて電池フタを外します。

4 ツメを押しながらコネクターを外して、内蔵充電池を取り出します。

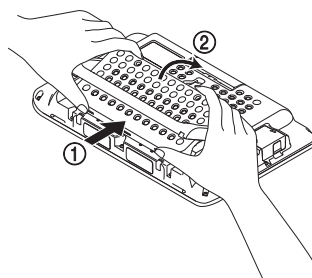
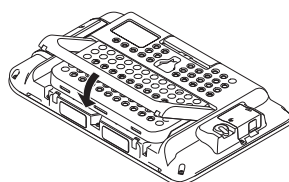
■内蔵充電池を交換するには

内蔵充電池は次の手順で交換してください。

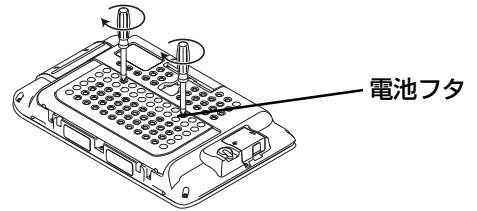
- 内蔵充電池は必ずXF-820用充電池をご使用ください。
- 本作業を行う場合は必ず防水モニターの主電源スイッチを切ってから作業を行ってください。

1 「製品を廃棄される場合」(63ページ)を参照し、古い内蔵充電池を取り外します。

2 新しい電池を入れてコネクターを接続します。

3 電池フタのパッキンと、電池ボックスの周りに微細なゴミや異物がないことを確認します。

・ゴミや異物が挟まると、防水機能が維持できなくなります。

4 スタンドを引き上げた状態で、電池フタを装着します。

・電池フタの下側を引っ掛け(①)、ネジ穴部分を押し込んでください(②)。

5 スタンドを下げます。

6 電池フタのネジをしっかり締めます。

・確実に閉まっていない場合には、製品内部に水が入り故障の原因となります。

充電式電池の取扱いについて

●リサイクルのお願い

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

<最寄りのリサイクル協力店へ>

詳細は、有限責任中間法人 JBRCのホームページをご参照ください。

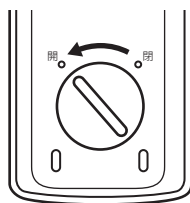
- ホームページ　http://www.jbrc.com/

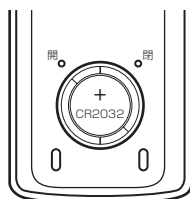
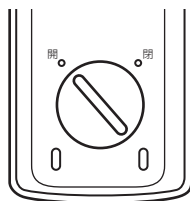
●使用済み充電式電池の取扱注意事項

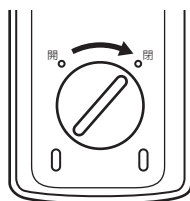
- コネクター部をテープなどでくるみ、ショートしないようにしてください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

防水リモコンの電池を入れるには

1 コイン(硬貨)を使って、電池フタを左に回して外す。

リモコン(背面)

2 古い電池を取り出して、新しい電池(CR2032)を入れる。

「+」記号が見えるように入れる。

3 電池フタを電池を押さえるように載せる。

4 コイン(硬貨)を使って、電池フタを右に回して閉める。

● 電池フタは右に止まるまで回してください。確実に閉まっていない場合には、防水リモコン内部に水が入り故障の原因となります。

● 防水リモコンの電池持続時間の目安は、ご使用の頻度によりますが、約 1 年です。

故障とお思いになる前に

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
何も映らず、音も出ない。	・ACアダプターは正しく接続されていますか？	・テレビチューナーなど、お使いの機器のACアダプターが正しく接続されているかを確認してください。	「接続するには」 （52ページ）
	・RFコードは正しく接続されていますか？	・テレビチューナーの外部アンテナ入力端子に、RFコードが正しく接続されているかを確認してください。	
	・外部機器をご使用の場合、AVコードは正しく接続されていますか？	・テレビチューナーの映像入力端子、音声入力端子に、正しくAVコードが接続されているかを確認してください。	
	・テレビチューナーと防水モニターの電源は入っていますか？ ・外部機器をご使用の場合、外部機器の電源は入っていますか？	・電源を入れてください。	「テレビを見るには」 （17ページ） 「ビデオ、DVD、CS放送等を見るには」 （19ページ）
	・入力の設定が、外部機器と合っていますか？	・防水リモコンのビデオ1ボタンまたはビデオ2ボタンを押してみてください。	
	・「圏外」の表示が出ていませんか？	・テレビチューナーの電源を入れてください。	「各部の名称」 （10ページ）
		・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」 （7ページ）
映像は出るが、音が出ない。	・音声入力端子にAVコードが正しく接続されていますか？	・AVコードが正しく接続されているかを確認してください。	「接続するには」 （52ページ）
	・防水モニターにヘッドホンが接続されていませんか？	・ヘッドホンが接続されていると、防水モニターのスピーカーから音が出ません。ヘッドホンをはずしてください。	「各部の名称」 （10ページ）
	・「音量の表示」が赤くなっていませんか？	・ミュートを解除してください。	「ミュート」 （22ページ）
	・音量が「0」になっていませんか？	・音量調節ボタンで調整してください。	「各部の名称」 （10ページ）
	・「圏外」の表示が出ていませんか？	・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」 （7ページ）
		・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」 （7ページ）
音は出るが、映像が出ない。	・映像入力端子にAVコードが正しく接続されていますか？	・AVコードが正しく接続されているかを確認してください。	「接続するには」 （52ページ）
	・「明るさ」は正しく調整されていますか？	・見やすい画面になるように「明るさ」を調整してください。	「画質調整」 （30ページ）

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
音は出るが、映像が出ない。	・「圏外」の表示が出ていませんか？	・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
	・上記以外	・カシオテクノ修理相談窓口にて蛍光管の交換が必要です。	「蛍光管について」（73ページ）
特定のチャンネルが映らない。	・放送局が、チャンネルに正しく設定されていますか？	・チャンネル手動設定を参照して、チャンネルを設定してください。	「チャンネル設定」（32ページ）
「圏外」と表示される。	・テレビチューナーの電源は入っていますか？	・テレビチューナーの電源を入れてください。	「各部の名称」（10ページ）
	・上記以外	・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
“システムエラー”と表示される。	－	・カシオテクノ修理相談窓口に連絡してください。	「保証・アフターサービスについて」（75ページ）
電源が勝手に切れる。	・電池残量表示が点滅していませんか？	・防水モニターを充電してください。	「充電するには」（60ページ）
防水モニターの電源が入らない。	・主電源スイッチは入っていますか？	・主電源スイッチを入れてください。	「各部の名称」（10ページ）
	・ACアダプターは正しく接続されていますか？	・ACアダプターが正しく接続されているかを確認してください。	「電源の接続について」（59ページ）
	・充電スタンドは正しく接続されていますか？	・充電スタンドが正しく接続されているかを確認してください。	「充電スタンドの設置」（57ページ）
	・防水モニターは充電されていますか？	・充電スタンドを使用して充電してください。	「充電するには」（60ページ）
映像が悪い。 雑音が出る。 ブロック状のノイズが出る。	・ビデオデッキや他のAV機器を経由してRFコードを接続していませんか？	・壁面のアンテナ端子とテレビチューナーの外部アンテナ入力端子を、直接、接続してください。	「接続するには」（52ページ）
	・放送局が、チャンネルに正しく設定されていますか？	・チャンネル手動設定を参照して、チャンネルを設定してください。	「チャンネル設定」（32ページ）
	・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）や電子レンジが近くで動作していませんか？	・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
映像が悪い。 雑音が出る。 ブロック状のノイズが出る。	・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）や電子レンジが近くで動作していませんか？	・通信チャンネルを切り換えることで改善される場合があります。	「通信チャンネルの設定」（51ページ）
		・本機はワイヤレス伝送を利用していますので、動きが速い映像では、映像が少し乱れることがありますが故障ではありません。	−
	・上記以外	・音声切換ボタンを押して、「モノラル」にしてください。改善される場合があります。「モノラル」にした場合、二重音声放送は主音声のみ、ステレオ放送はL,Rチャンネルが混じり合って左右のスピーカーから流れます。	「音声切換」（24ページ）
色が付かない。 色がおかしい。	・「色あい」や「色の濃さ」の調整が、ずれていませんか？	・「色あい」や「色の濃さ」を調整してください。	「画質調整」（30ページ）
画面が暗い。	・「明るさ」が「−」側に調整されていませんか？	・「明るさ」を正しく調整してください。	「画質調整」（30ページ）
	・輝度切換が「節電」になっていませんか？	・「標準」にしてください。	「輝度切換」（21ページ）
	・温度の低い所で使用していませんか？	・蛍光管が明るくなるまで、少しの間お待ちください。	「蛍光管について」（73ページ）
	・上記以外	・カシオテクノ修理相談窓口にて蛍光管の交換が必要です。	「蛍光管について」（73ページ）
画面がまぶしい。	・「明るさ」が「+」側に調整されていませんか？	・「明るさ」を正しく調整してください。	「画質調整」（30ページ）
	・輝度切換が「標準」になっていませんか？	・暗い場所でご使用になる場合には、「節電」にしてください。	「輝度切換」（21ページ）
画面にしま模様が出る。 色が消える。	・他のテレビやパソコン、テレビゲーム、AV機器、無線局などが近くで動作していませんか？	・本機および外部アンテナを、左記の機器から離してください。または、それらの機器の電源を切ってください。	−
画面に、はん点が出る。	・自動車やオートバイ、電車、掃除機、洗濯機、ヘアードライヤーなどが近くで動作していませんか？	・本機および外部アンテナを、左記の機器から離してください。または、近くで動作している機器の電源を切ってください。	−
映像が二重、三重になる。	・ビルや倉庫などの大きな建物はありませんか？	・大きな建物からの反射電波が影響しています。外部アンテナの位置、高さ、向きを調整してください。（お近くの電気店にご相談ください。）	−
雪が降ったような画面になる。	・RFコードが正しく接続されていますか？	・テレビチューナーの外部アンテナ入力端子に、正しくRFコードが接続されているかを確認してください。	「接続するには」（52ページ）
	・外部アンテナがこわれていませんか？	・新しいアンテナを設置してください。アンテナの設置については、お近くの電気店にご相談ください。	−

故障とお思いになる前に

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
時々、画面が止まったり、音声がとぎれる。	・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）や電子レンジが近くで動作していませんか？	・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
		・通信チャンネルの設定を切り換えることで改善される場合があります。	「通信チャンネルの設定」（51ページ）
	・防水モニターとテレビチューナー間で、人やペットが遮蔽することがありますか？	・テレビチューナーを人や物などに遮蔽されにくい程度の高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
チャンネルが切り換わらない。 ビデオ1または、ビデオ2に切り換わらない。 テレビに切り換わらない。 表示（チャンネル、ビデオ1、ビデオ2）が切り換わらない。	・キー操作音切換の設定が「あり」の場合、ボタンを押したときに確認音は鳴りましたか？	・防水リモコンを防水モニターのリモコン受光部に向けて操作してください。	「各部の名称」（10ページ） 「キー操作音切換」（48ページ）
	・「圏外」の表示が出ていませんか？	・「圏外」と表示される。の項目をご確認ください。	「故障とお思いになる前に」（67ページ）
	・「通信中」の表示が出ていましたか？	・ダイレクトチャンネルボタン、チャンネル+/−ボタン、ビデオ1ボタン、ビデオ2ボタンを操作したときの電波状況が不安定な場合が考えられます。再度、ボタンを押せば正常に切り換わる場合があります。同様な症状となる場合には、テレビチューナーを高い場所に設置するか、防水モニターを移動させてください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
防水モニターや防水リモコンのボタンを操作しても、反応がない。	・「圏外」の表示が出ていませんか？	・テレビチューナーの電源を入れてください。	「各部の名称」（10ページ）
		・テレビチューナーを高い所に設置するか、防水モニターを移動してください。	－
		・本機と同じ周波数帯を使用する機器（無線LANなど）から離れた場所で使用してください。 ・電子レンジから離れた場所で使用してください。	「電波に関するご注意」（7ページ）
	・防水リモコンの電池が消耗していませんか？	・電池を交換してください。	「防水リモコンの電池を入れるには」（66ページ）
	・防水リモコンの電池が上下逆に入っていませんか？	・電池を入れ直してください。	
	・防水モニターのリモコン受光部に、強い光があたっていませんか？	・防水モニターの位置や角度を変えて、強い光があたらないようにしてください。	－

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
防水モニターや防水リモコンのボタンを操作しても、反応がない。	・DVD再生でメニュー(リスト)などが表示されていますか？	・一部のメディアで、メニュー(リスト)などの画面表示中は、防水リモコンでは操作できない項目が存在しますので、外部機器付属のリモコンを使用して操作してください。	−
	・外部機器とテレビチューナーが正しく接続されていますか？	・外部機器をご使用の場合、外部機器コントローラーのプラグをテレビチューナーへ正しく接続し、LED部分を外部機器のリモコン受光部に向けてください。 ・外部機器の操作を行う場合、防水リモコンの「ビデオ1」または「ビデオ2」のボタンを押して該当する機器の画面表示に切り換えてください。	「外部機器コントローラーの設置」(58ページ)
	・上記以外	・本機は、動作に時間がかかります。また、外部機器をご使用の場合、本機の動作時間に外部機器の動作時間がプラスされます。	「ご使用上の注意」(8ページ)
防水リモコンで外部機器を操作できない。	・外部機器コントローラーのLEDを外部機器のリモコン受光部に向けていますか？	・外部機器コントローラーのLEDを外部機器のリモコン受光部に向けてください。	「外部機器コントローラーの設置」(58ページ)
	・リモコンコードの設定はされていますか？	・リモコンコードの設定を行ってください。	「リモコンコードの設定」(37ページ)
防水リモコンの反応が鈍くなった。防水リモコンの反応がない。	・防水リモコンの電池が消耗していませんか？	・電池を交換してください。	「防水リモコンの電池を入れるには」(66ページ)
リモコンが利かない(ビデオモード時)。	・外部機器コントローラーのLEDが防水モニターのリモコン受光部に向いていませんか？	・外部機器コントローラーのLEDを防水モニターのリモコン受光部に向けないようにしてください。	「外部機器コントローラーの設置」(58ページ)
リモコンコードの設定ができない。	・自動設定から登録できない場合は、手動設定から登録し直しましたか？	・リモコンコードの設定を行うときは、防水モニターのリモコン受光部に外部機器のリモコンを近づけて、確認音が鳴るまで通常より長めにボタンを押してください。	「リモコンコードの設定」(37ページ)
キー操作音「あり」の設定にも関わらず、キー操作音が鳴らない。	・外部機器付属のリモコンを使用していませんか？	・キー操作音の「あり」「なし」の設定は、防水リモコンのみ有効となりますので、外部機器付属のリモコンには対応しておりません。 ・防水リモコンについても操作できないボタンを押した場合、キー操作音は鳴りません。	「キー操作音切換」(48ページ)
	・防水リモコンの電池が消耗していませんか？	・電池を交換してください。	「防水リモコンの電池を入れるには」(66ページ)
呼出音が鳴らない。	・テレビチューナーのブザー音量スイッチが「切」になっていませんか？	・テレビチューナーのブザー音量スイッチを「小」か「大」にしてください。	「呼び出しブザー」(21ページ)

症状	確認事項／原因	解決方法	参照
防水リモコンのボタンがへこんでいる。	－	・防水リモコンの電池フタを外してください。ボタンが元に戻ったら電池フタを再び閉めてください。	「防水リモコンの電池を入れるには」(66ページ)
防水モニターや充電スタンドが熱い。	－	・使用中や充電中は熱くなりますが、故障ではありません。	－
防水モニターを充電スタンドに載せても充電用ＬＥＤがつかない。	・防水モニターは充電スタンドに正しく載っていますか？	・防水モニターを充電スタンドに載せ直してください。	「充電スタンドの設置」(57ページ)
	・充電スタンドにACアダプターは正しく接続されていますか？	・充電スタンドにACアダプターを正しく接続してください。	「電源の接続について」(59ページ)
	・防水モニターの主電源スイッチは入っていますか？	・防水モニターの主電源スイッチを入れてください。	「充電するには」(60ページ)
	・充電スタンドや防水モニターの充電端子が汚れていませんか？	・充電スタンドや防水モニターの充電端子を、乾いた綿棒などで掃除してください。	
電源用ＬＥＤ(赤色)が点滅する。	－	・内蔵充電池が劣化しています。部品交換のため、カシオテクノ修理相談窓口に連絡してください。	「保証・アフターサービスについて」(75ページ)
防水モニターの電池持続時間が短い。	・防水モニターは正しく充電されていますか？	・電池持続時間が著しく短い場合は内蔵充電池の寿命です。カシオテクノ修理相談窓口にて交換してください。(有償)	「保証・アフターサービスについて」(75ページ)
	・冷却ファン切換の設定が「停止」になっていませんか？	・「自動」に設定して、冷却ファンが作動するようにしてください。	「冷却ファン切換」(50ページ)
防水モニターの充電時間が長い。	・冷却ファン切換の設定が「停止」になっていませんか？	・冷却ファン切換の設定を「自動」にしてください。	「冷却ファン切換」(50ページ)
	・充電可能な温度範囲を超えています。	・内蔵充電池の温度が下がるまで充電を休止してください。	「充電するには」(60ページ)
充電ＬＥＤ(緑色)が点滅する。	・冷却ファン切換の設定が「停止」になっていませんか？	・冷却ファン切換の設定を「自動」にしてください。	「冷却ファン切換」(50ページ)
	・充電可能な温度範囲を超えています。	・内蔵充電池の温度が下がるまで充電を休止してください。	「充電するには」(60ページ)

蛍光管について

1. バックライトに使用されている蛍光管には寿命があります。暗くなったりチラつく場合は、最寄りのカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。有償にてお取り換えします。蛍光管の寿命は約10,000時間です。

2. 低温でご使用の場合は、バックライトが点灯するまでに時間がかかったり、赤味を帯びることがありますが、故障ではありません。しばらくすると正常に戻ります。

製品仕様

製品名 XF-820
種類 .... デジタル無線電送システム搭載　防水液晶テレビ

防水モニター(XF-820M)

表示素子 .... 高解像度カラーLCD*[1]
駆動方式 .... TFTアクティブマトリックス方式
画面寸法 .... 幅 16.1　高さ 11.8　対角 20.0 cm(8V型)*[2]
画素数 224,640画素
ドット数 .... 480(水平)×3(RGB)×468(垂直)ドット
使用光源 .... 内部光(バックライト)　高輝度蛍光管
音声方式 .... ステレオ、音声多重、モノラル
スピーカー .... 4.0cm　丸形 2 個
音声実用最大出力　0.3W+0.3W(JEITA)
接続端子 .... ヘッドホン端子　φ3.5ステレオミニタイプ
消費電力 .... 約33W(見ながら充電時)
待機電力 約1W以下
使用電源 .... 専用充電池　ニッケル水素充電池(XF-820用充電池)
AC：専用充電スタンド　OS-265使用
防水機能 .... JIS IPX6(旧JIS保護等級6耐水形)相当
動作温度 .... 0℃～+40℃
充電温度 .... 5℃～+35℃
保存温度 .... −20℃～+60℃
外形寸法 .... 幅29.1×奥行4.5×高さ17.9 cm
質量 約1,470g

＊1　液晶パネルは非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

＊2　テレビのV型(42V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

製品仕様

テレビチューナー(XF-101TS)

受信チャンネル……VHF 1〜12チャンネル　UHF 13〜62チャンネル
CATV　C13〜C38チャンネル
プリセット数……24局(内ダイレクト選局12局)
変調方式……DS-SS (IEEE802.11b準拠)
搬送周波数帯……2.4GHz帯
接続端子……外部電源端子　DC-IN 12V
アンテナ入力端子　F型
S映像入力端子(2系統)
映像入力端子(2系統)　RCAジャック(黄)
音声入力端子(2系統)　RCAジャック　L(白)　R(赤)
ビデオコントロール端子　φ3.5ミニタイプ
消費電力……約5.6W
使用電源……AC 100V　専用ACアダプター　AD-K12090
動作温度……0℃〜+40℃
保存温度……−20℃〜+60℃
外形寸法……幅24.0×奥行10.9×高さ6.2 cm　(突起物を除く、ゴム足は含む)
質量……約430g

充電スタンド(OS-265)

接続端子……外部電源端子　DC-IN 12V
防水モニター(XF-820M)　専用端子
定格電流値……IN　3.1A
OUT 3.0A
使用電源……AC 100V　専用ACアダプター　AD-K1230J
動作温度……0℃〜+40℃
充電温度……5℃〜+35℃
保存温度……−20℃〜+60℃
外形寸法……幅21.0×奥行11.9×高さ11.6 cm　(ゴム足を含む)
質量……約380g

防水リモコン(WR-623)

使用電源……リチウム電池　(CR2032)
防水機能……JIS IPX6(旧JIS保護等級6耐水形)相当
動作温度……0℃〜+40℃
保存温度……−20℃〜+60℃
外形寸法……幅5.9×奥行14.8×高さ1.3 cm
質量……約52g